



# 八幡たけくらぶ通信(253号)



2024年1月22日

NPO法人八幡たけくらぶ 理事長 竹下 修史

年は明けましたが「おめでとう」と言う言葉が出せない様な新年を迎えました。能登半島地震で冬空に放り出された方々は水無し、電気無しで大変つらい日々を送っておられる事を考えますと胸が痛みます。

今年に入って8日までは展望の館を連続開館し、10日から竹林整備活動を開始しました。今年も安全に十分留意して事故無く活動を進めて参りましょう。今年もどうぞよろしくお願い致します。

## 2023年2月 活動予定

(斜字:関係者のみ対象 その他:全員対象)

1	木	展望台定例活動	展望の館/庭園	9:00~12:00	森脇	
5	月	定例竹林整備活動	石清水 F	9:00~12:00	新宮	
			安田 F		野川	
6	火	役員選出委員会	活動センター	10:00~12:00	竹下	
8	木	展望台(自主)開館	展望の館	9:00~12:00	岡本力	
9	金	定例竹林整備活動	本妙寺 F	9:00~12:00	坪倉	
10	土	竹細工教室(ガリガリトンボ)	展望の館	9:00~12:00	岡本力	
10	土	事務局会	展望の館	13:00~15:00	坪倉	
15	木	定例竹林整備活動	島田 F	9:00~12:00	日高	
16	金	安全委員会	活動センター	13:00~13:45	坂口	
16	金	運営委員会	活動センター	14:00~16:30	竹下	
17	土	燻し竹サークル	展望の館	10:00~15:00	吉田	
17	土	竹籠サークル	展望の館	10:00~12:00	近藤	
20	火	定例竹林整備活動	円福寺 F	9:00~12:00	吉川	
21~23	水~金	粉碎活動	円福寺 F	9:00~12:00	熨斗	
22	木	展望台(自主)開館	展望の館	9:00~12:00	岡本力	
24	土	竹紙サークル	展望の館	10:00~12:00	坪倉	
25	日	定例竹林整備活動	円福寺 F	9:00~12:00	森杉	
29	木	展望台(自主)開館	展望の館	9:00~12:00	岡本力	

・定例竹林整備の日が雨天中止の場合は翌日に行う。雨天中止の判断は午前6時55分のNHK気象予報で降水確率が70%以上であれば中止とします。

### ★竹林整備(参加協力宜しくお願いします)

1月度 粉碎(安田 F)活動 23日・24日 責任者

23日(火):(熨斗、竹下) 24日(水):(森脇、坪倉) 粉碎機は前日搬送

### ★庭園整備(参加協力宜しくお願いします)

2月度は中止し、3月度から再開します。

### ★イベント関連(一般会員の方でお手伝い頂ける方はいつでもご参加ください)

- ・現在「たけくらぶ」の竹細工専用商品として、ガリガリトンボ・ブンブンゼミ・ブンブンゴマ・ケン玉・カタカタ・竹ストロー・竹トンボ、風車(1枚羽)、竹こっぼり の計9品目があります。
- ・会員(特に最近入会された方で作品を出展されている方々)の皆様に専用商品の作製方法を習熟して頂くために月1回の竹細工教室(毎月第二土曜日の午前中)を当面の間くらぶ専用商品の作製実習日に当て

ます。採用材料の特徴、作製の仕方、必要部品などを覚えて頂きます。

- ② 4月13日、20日の2日間 東京・大阪で竹あかりワークショップを実施するために剥皮筒竹(H=200mm 90個を受注しました。4月6日納期で要請分は既に完成済です。
- ③ 最近一般のお客さんから竹あかりワークショップの希望を聞くようになった事から、展望台等でのワークショップ実施に向けた体制を考えているところです。体制が整ったら連絡します。

### ★その他

- ① 会の発足時に制度化された家族会員制はその任を果たして頂いたものと考え、今後は廃止します。その結果、内部規定の変更が生じたので一部改訂しました。
- ② リーフレットの残り枚数が少なくなった事から、内容の見直しを行い、竹細工販売時の説明 PR 書も合わせて更新し印刷準備中です。
- ③ 昨年1年間のチェーンソー使用実績から来年度は、チェーンソー保険を見直し1日当たり2名使用にします。
- ④ 竹灯りとLEDライトのセットが分かり難く販売しづらい事から、番号表示によりセットを解り易くしました。
- ⑤ 「入会のしおり」を見直し、より完全なものにしました。

### 「展望台庭園・館だより」

館長: 森脇 勉

・例年2月は寒い季節ですが体に留意して展望の館開館にご協力下さい。

### 「同好会からのお知らせ」

竹細工同好会: 岡本力夫

・竹細工教室: 2月10日(土)からたけくらぶ専用商品の第一弾としてガリガリトンボを実習します。17日(土)は燻竹サークル、竹籠サークルを、24日(土)に竹紙サークルを実施します。又、自主的な展望台参加日は8日と22日の2日です。ここで燻竹サークルから燻竹についての紹介です。

燻竹とは藁すき屋根の骨組みに使用されていた本煤竹に対するもので、焼煤竹とも言い人工的に作り出すものです。青い竹を窯の中に入れ煙で燻すと茶褐色・銝色になりとても艶が出てきます。本煤竹は非常に高価でなかなか手に入らないため焼煤竹(燻竹)を使った作品がもっぱら主となっています。焼煤竹(燻竹)でも本煤竹に劣らず、グラデーションなども観察でき素晴らしい一品です。焼煤竹(燻竹)は水分が抜け繊維が非常に密に締まり堅くて丈夫で病虫害もありません。興味のある方は2月17日(土)展望台までお越し下さい。燻竹希望の場合は事前に吉田さんまでご連絡下さい。



### <報告事項>

#### 1. 若竹飾り製作報告

- ・12月23、24日(2日間) 若竹(大)33セット、ミニ若竹50個製作 会員延べ55名、一般8名(24日) 計63名
- ・イベント終了後の反省会で良かったところ、改善点等を話し合い、改善すべき項目は次回に反映させます。

#### 2. 竹材料採取報告

- ・1月13日(土)、木津川河川敷でホテイアケを採取しました。女性5名を含む18名が参加しました。

#### 3. 安全委員会からの報告

- ・チェーンソーの使い方訓練: 円福寺 F で計画します(日程案: 2月20日25日、3月20日25日)
- ・ヒヤリハット: 12月21日(島田 F) 若竹飾り竹採取時に前転倒打撲(経過観察で骨の一部損傷が判明)、ボランティア保険の手続きをしました。

4. 竹コップを製作し正月に寄付販売を求めたところ、16,352円集まりましたので緑の募金に寄付予定です。

### ★会員の動向

- ・(訃報) 井福忠吉さん(78)、塩貝満洲雄さん(83)が逝去されました。
  - ・前回の通信以降に入会された方は長真代さん(八幡市)です。
- 現在の会員数は144名、賛助会員1名です。

以上